

専修大学 図書館だより

No. 87
2015. 12

Contents

- 巻頭エッセイ
- ・ 図書館の有り様あ よう
- ・ インフォメーション
- ・ 『フランス革命を知ろう！2015
－人権、社会保障、近代経営論そして、教育－』 展示報告
- ・ 開館カレンダー
- ・ はじめの一冊～学生と図書館を繋ぐ“はじめ”での試み～
選書ツアー

図書館の有り様



図書館長 木幡 文徳

私が専修大学に入学した昭和39年当時は、経済学部・法学部の1、2年次と経営学部の学生が生田校舎で、経・法の3、4年次、二部学生が神田校舎で学ぶこととなっていた。神田校舎と生田校舎に存在した図書館で、私が最初に出会ったのは生田図書館ということになる。当時の図書館長の七海先生が私たち新入生へのガイダンスで「大学生になるというのは図書館の本を読むことである」と力説されていたことを今でも鮮明に覚えている。記憶の糸をたどると、必ずしも立派な部屋とはいえないまでも独立したリーディングルームがあり、それまでの小・中・高の図書「室」とは比べるべくもないほどの多くの書籍が収められた書架があったことが思い出される。がしかし、独立した存在としての図書館がどうしても思い出せない。図書館という名のもとに生田校舎の一部が充てられていたのかあるいは建物があったにせよあまり目立たないものだったのか。その後文学部の設置など専修大学の急速な発展と共に図書館についても画期的な建設が行われる。昭和43年の生田新図書館（現在の生田分館）の開設である。当時としては一つの理念を示したと評価される専修大学図書館が生田校舎に建設されたのである。この図書館は、書庫、リーディングルーム、視聴覚室の他、研究室、研究所も内包したもので、当時の図書館としての一つの方向であった情報の集積、情報の提供、利用を有機的に協同させるという理念の実

現を意図するものであった。私は、更にこの図書館が独立した、外形的にも特徴を持った建築物であったことを専修大学の図書館の歴史上特筆すべきものと強調しておきたい。「大学の知の集積・発信の中心である図書館がここに存在する」ということを外形的にもしかるべきアピール力をもって、働きかけを行うものであったと評価するからである。この点、私が昭和41年から学ぶことになった神田旧校舎にあっては、その建物の一部に図書館というよりも図書室というべきものが設置されていたが、その存在の自己主張は極めて弱く、所蔵図書量・質以前に図書館利用への吸引力は貧弱であったといわねばならない。この点は昭和48年に完成した神田新校舎における図書館も外観的には校舎の一部に図書館が設置されている状況であり、依然として学生をはじめとする利用者にはアピール力は弱いのではないか。また生田校舎の図書館も、専修大学の変容と時代の変容は、生田9号館の建設に伴い図書館本館もその中に設置し、一つの理念型であるとも思われた生田図書館の存在も飲み込んでこれを分館という地位におくという展開となった。現在の図書館本館は、9号館の中に埋没しているというの言い過ぎだが、独立した存在を持った図書館というアピールは弱いといわねばならないのではないか。現在神田校舎では新校舎の建設構想が進みつつあるが、この機会に図書館の存在を外部に向かって大いに主張しうる「図書館の有り様」を考えていただきたいと思うのである。



昭和30年代 生田図書館閲覧室



昭和51年 生田図書館カウンター

インフォメーション

冬期・春期特別貸出

	冬期	春期
取扱期間	平成27年12月5日(土) ～12月21日(月)	平成28年1月21日(木) ～3月19日(土)
貸出対象者	学部学生 (聴講生、科目等履修生を含む)	学部学生 (聴講生、科目等履修生を除く)
冊数	10冊まで(通常の貸出冊数と同じ)	
返却期限日	平成28年1月12日(火)	平成28年4月11日(月)

休日開館します!

実施館：本館（アクティブラーニング・プラザを除く）・神田分館

開館日：平成27年12月6日(日)、13日(日)、20日(日)、
23日(水)、24日(木)、25日(金)

平成28年1月4日(月)、5日(火)、10日(日)、11日(月)

開館時間：10：00～17：00

教員推薦図書の利用について

平成27年12月1日(火)～平成28年1月27日(水)までは、学部後期試験にともない学部学生対象教員推薦図書(本館・神田分館)の特別貸出を停止します。館内でご利用ください。

卒業生・大学院修了年次生の皆さんへ

* 卒業生・大学院修了年次生の返却期限日は次のとおりです。

返却期限日：平成28年3月2日(水)

本の返却を忘れていませんか？ 図書を借りたまま卒業すると在校生が大変困ってしまいます。返却は、郵送でも受け付けします。紛失、問合せ等は図書館カウンターにご確認ください。

* 卒業後も図書館を利用できます！

年間利用を希望する場合は、校友として図書館利用カードを発行します。卒業後、図書館カウンターにお申し込みください。館外貸出は、5冊、20日間までです。

蔵書検索 OPAC (My Library)

携帯電話からも検索できます。



図書館は学生のみなさんの学修をサポートします！

みなさんは図書館の「レファレンスサービス」を知っていますか？

「レファレンスサービス」という言葉は、「調べもの相談」「探し案内」という意味があります。ここでは専門の職員に、図書館の探し方を聞いたり、データベースの使い方のレクチャーを受けたりすることができます。「レポートのテーマに関する資料を探しているけど、見つけれない！」そんな時は一緒に資料をお探しします。レポート、論文作成には、参考文献が必須です。お気軽にご相談ください。

【神田分館】レファレンス専用カウンターができました！

平成27年9月21日より神田分館にレファレンス専用カウンターを設置しました。

神田キャンパスという立地を生かして国立国会図書館や他大学の図書館へのスムーズな紹介が可能です。法律情報データベースの案内もしています。

受付：平日13：30～16：30
時間外はカウンターにご相談ください



知っていますか？こんなサービス！

図書館に希望する資料がない時、諦めていませんか？

図書館はそれぞれ規模や分野が違いますので、皆さんが必要とする図書や雑誌がないこともあります。そんな時は、他大学図書館と協力して、図書の貸出や論文のコピーを送付してもらおうサービスがあります。

レファレンスカウンターで手続きできますので、ぜひ相談してください！

本館には、3階にレファレンスカウンターがあるんじゃよ！

受付：平日9：00～17：00
土曜9：00～12：00



『フランス革命を知ろう！ 2015 ー 人権、社会保障、近代経営論そして、教育 ー』 展示報告

10月17日(土)から24日(土)まで、フランス革命に関する特別展示を開催しました。短い開催期間であったにもかかわらず、400名以上の方々にご来場いただきました。

今回の展示では、本学が世界に誇るフランス革命の一大コレクション「ミシェル・ベルンシュタイン文庫」から、人権・社会保障・近代経営論・教育の4つのテーマに沿った資料を出品しました。現代の私たちが「当たり前」のものとして享受しているこれらの理念や制度が、フランス革命の時代にはまだ「当たり前ではなかった」ということ。だからこそ大いに議論の対象となり、犠牲を払いながらこれらを実現させたのだということ。そして、私たちは時空を超えてその恩恵を受けているのだということ。こうした点が、本展示を通じてお伝えしたかったことでした。

特に注目を集めていたのは黒人奴隷船ブルックス号の船内を再現したコーナーです。1794年にフランスの全領土における黒人奴隷制廃止は決議されましたが、それまではこのブルックス号にみられるように、想像を絶する劣悪な環境のまま「積荷」としてアフリカから輸出された人々がおりました。一人当たりに与えられたスペース

は、縦180cm、横40cm、高さ90cmというわずかなものだったといわれています。この空間を疑似体験された方の中にはあまりの狭さに「ありえない!」という感想がありました。こうしたまさに「ありえない」出来事が、フランス革命前は普通に「ありえていた」という事実を肌で感じていただけたのではないのでしょうか。

このほか、マリー=アントワネットの『最後の手紙』や、国民公会議員暗殺の場面を描いた銅版画、ラ・マルセイエーズの楽譜、ナポレオンの『エジプト誌』なども出品しました。ロゼッタ・ストーン の模型や、絵心のある図書館員が描いた挿絵付きのクイズ、資料解説や一部資料の日本語訳もご用意しました。また、ゼミナールや授業、本学の近隣の高等学校の生徒さんたちへの図書館員による展示解説も行いました。

こうしたさまざまな工夫や試みの裏には、「少しでも良い内容にしたい」という私たちの熱い思いがあります。図書館展示に関する情報は図書館ホームページにも随時掲載されます。次回の展示も楽しみにしててください。



ブルックス号船内再現コーナー



近隣高校の生徒さん達

開館カレンダー (2015年12月～2016年3月)

本館

12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

赤/休館 黒/9:00～21:00

青/9:00～19:00

橙/9:00～17:00

紫/9:00～12:00

緑/10:00～17:00

生田分館

12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

赤/休館 黒/9:00～21:00

青/9:00～19:00

橙/9:00～17:00

紫/9:00～12:00

神田分館

12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

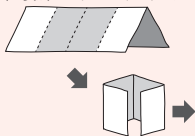
赤/休館 黒/9:00～22:00

橙/9:00～20:00

緑/10:00～17:00

*開館時間の変更および臨時の開館日・休館日は、その都度ホームページや掲示でご案内します。

図書館だよりミニブックの作り方



できあがり



専修大学図書館だより 第87号

発行日：2015年12月1日

編集・発行：専修大学図書館（館長 木幡 文徳）

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

Tel.044-911-1274 URL: <http://www.senshu-u.ac.jp/libif/lib.html>

図書館では、利用者の個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

はじめの一冊～学生と図書館を繋ぐ“はじめ”での試み～

選書ツアー



8月3日に紀伊國屋書店 新宿南店にて選書ツアーを開催しました。
 選書ツアーとは、学生と図書館員が実際に書店に行って、図書館に置きたい本を選び購入するイベントです。
 専修大学図書館の学修支援プロジェクトでは、図書館がもっと魅力ある場所になるよう学生との協働企画を考え、今回はライブラリークラブ愛好会の皆さんと一緒に選書ツアーを行いました。
 テーマは「はじめの一冊」。今回ライブラリークラブ愛好会の皆さんが選んだ本は図書館本館にて展示中です。
 はじめの一冊を読んで、新たな世界を広げるきっかけにしてみませんか？

本選びが終わったら次はPOP作りです。
 “自分たちの選んだ本をできるだけたくさんの人に読んでもらいたい”そんな思いを込めてPOPを制作しました。
 個性溢れるPOPがズラリ！



みんなで相談中



作業場所は本館 4F のアクティブラーニング・プラザです



今回のメンバー☆



黙々と・・・



熱心に・・・



お店の方に機械の使い方を教えて選書開始！



気分は図書館員♪



それぞれ本を選びます



検索端末も活用！

完成！
 図書館本館にて期間限定で展示中です。ぜひ見に来てください！



自分で選んだ本が図書館に入るなんて考えもなかったことが出来て、とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

図書館に入る本を自分で選ぶということなので「自分が読みたい本」だけではなく「みんなに読んでほしい本、思わず読みたくなるような本」を選ぶように心掛けました。少々高価な本や専門書などの普段手を出しづらい本でも気にせず選べるのが良かったです。自分で買う時とは違った視点で書店内を巡り本に触れることがとても楽しく、貴重な経験が出来ました。また機会があれば是非参加したいです。

ゼミ合宿と重なってしまい、選書ツアーには参加できませんでした。POP作りだけでもとてもいい経験になりました。自分が紹介した本を誰かに読んでもらえる。そんな経験ができますよ！次の選書ツアーには私も参加したいです(*^-^*) あなたも参加してみませんか？

この機械で本についているバーコードを読み取り、選んだ本のリストを作っていきます。

ピピッ!



次回の開催は、図書館ホームページや掲示でお知らせします！
 私たちと一緒にみんなが使いやすい図書館を作っていきましょう！